

県内23商店街 自慢の逸品集結

名古屋 高校や大学と開発した商品も



来場者でにぎわう各商店街の outlet
|| 名古屋・金山の金山総合駅で

県内二十三商店街がより
すべりの品を販売する「商
店街逸品名品テストマーケ
ット」が十二日、名古屋・
金山の金山総合駅で始まっ
た。十二日まで。

三河産の緑茶、春日井市
のサボテンなどの特産品を
使った商品のほか、海鮮
丼、すし、栗きんとん、鬼

まんじゅうなど名品が勢ぞ
ろい。開幕から多くの客で
にぎわった。高校や大学と
協力して商品を開発した商

店街もあり、藤が丘中央商
店街（名古屋市長東区）と
愛知学院大は愛・地球博記
念公園で来年秋にジブリパ

ークが開業するのを記念し
て、新作の洋菓子「モリコ
ロ山の四季」を作った。半
田市商店街連合会と半田商
業高校は食料不足の対策と
して注目される昆虫食をテ
ーマに、コオロギの粉末を
使ったマドレーヌやドーナ
ツを売り出した。

県と名古屋市の両商店街
振興組合連合会の共催で、
今年で十一回目。両連合会
の坪井明治理事長は「コロ
ナ禍から経済の立て直し
が必要な今、商店街が力を
入れている品々をぜひ見て
ほしい」と呼び掛けた。

（今井智文）